



平成 29 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永守 重信
取 引 所 東証一部 (6594)
問 合 せ 先 広報宣伝部長 生島 志朗
T E L (075) 935-6150

**当社子会社日本電産 ASI (Nidec ASI) の英国における
電力貯蔵システムの大型案件受注について**

この度、当社の家電・商業・産業用事業のうち産業ソリューション事業を手掛ける子会社日本電産 ASI (Nidec ASI S.p.A.、イタリア国ミラノ市) が、EDF エナジー・リニューアブルズ社 (EDF Energy Renewables、英国、以下 EDF ER 社) より電力貯蔵システム (Battery Energy Storage System, 以下 BESS) 設置・導入の大型案件を受注し、契約を締結しましたのでお知らせいたします。

再生可能エネルギーの開発を手掛ける EDF ER 社は、英国の EDF エナジー社 (EDF Energy) とフランスの EDF エネルジ・ヌーベル社 (EDF Energies Nouvelles) の JV 企業です。本件契約により、日本電産 ASI は英国の送電事業者ナショナル・グリッド社 (National Grid) 向けに EDF ER 社が建設する総容量 49MW (メガワット) の BESS を、EPC (設計・調達・建設の総合請負) 事業者として設置・導入いたします。英国ナショナル・グリッド社向けには本件に先立って 10MW の BESS 納入を EDF ER 社と契約済みで、本件はそれに続く大型受注となりました。これにより、日本電産 ASI の英国 BESS 市場におけるシェアは 33%となりました。

環境負荷の低減を目的とする再生可能エネルギー資源の活用にもなって、電力の安定供給のため電力網内の余剰電力を一時貯蔵し、電力不足時に放出する BESS への投資が積極化しています。日本電産 ASI は昨年 11 月、総容量 90MW の世界最大級の BESS をドイツの大手電力会社シュテアグ社 (STEAG) 向けに納入するなど、業界のマーケットリーダーとして高品質で最先端の BESS の普及・拡大を通じ、世界の電力網の安定化と低炭素社会の実現に貢献して参ります。



英国ナショナル・グリッド社向けに日本電産 ASI の BESS が導入される EDF エナジー社のウェストバートン事業所（英国、ノッティンガムシャー州）



電力貯蔵システム（BESS）



BESS に不可欠な電力変換システム

以上